

# 授業科目            社会福祉総論

【担当教員名】  徳田 昭彦		対象学年	1	対象学科	健康
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎		◎	○		
【概要】 国民すべてが享有を保障されるとともにサービス実践への参画を期待する、改革後のわが国の社会福祉のあり方を概観して、生活と社会福祉の関係を学習する。					
【学習目標】 1 主要な社会福祉制度及び政策を理解する。 2 福祉サービス利用者の権利擁護を理解する。 3 ソーシャルワークの原則を理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	社会福祉とは何か戦後社会福祉の歴史				講義、担当：徳田 昭彦
2	生活と社会福祉・児童と社会福祉				講義、担当：徳田 昭彦
3	障害者と社会福祉・高齢者と社会福祉				講義、担当：徳田 昭彦
4	疾病と社会福祉・地域と社会福祉				講義、担当：徳田 昭彦
5	社会福祉の実施機関・財政				講義、担当：徳田 昭彦
6	福祉サービス利用者の権利擁護・ソーシャルワークの原則				講義、担当：徳田 昭彦
7	福祉の現場				講義、担当：徳田 昭彦
8	まとめ				テスト、担当：徳田 昭彦
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		社会福祉基本用語集	シリーズ 21世紀の社会福祉編集委員会	ミネルヴァ書房	2010・1,600円＋税
その他の資料					
【評価方法】 ・出席態度、リアクションペーパー、定期試験により評価をする。			【履修上の留意点】		